

編集後記

昨年5月に「インフレと資産運用」を取り上げたが、その後も世界的なインフレ基調は継続しているようだ。言うまでもなく、インフレは現金の価値を目減りさせるため、何らかの資産運用を行い、インフレリスクをヘッジする必要がある。昨年5月号の特集はマクロ環境的な視点からのものであったが、今月号ではより実践的な手法、すなわち、インフレヘッジとなり得る運用手段についての分析を提供しようと考えた。具体的には、株式投資、外貨投資、不動産投資、コモディティのそれぞれについて、イン

フレヘッジの効果を解明しようと試みている。

実際に、今後本格的なインフレ時代となった場合、どのヘッジ手段が有効かは不明ではあるが、過去を学ぶ意義は大いにあるだろう。私見ではあるが、日本は国債発行残高が多いことで有名だが、インフレは実質的な国債残高を減少させる効果があるため、政策当局はこれを歓迎しているのかもしれない。アナリスト諸氏は、インフレを含むどのような環境下でも実質購買力が目減りしないような対策をアドバイスできるよう、本特集を活用してほしい。(光定洋介)

読者の声

今後取り上げてほしいテーマ・執筆者等、当誌のより充実した企画・編集のため、ご感想・ご意見・ご要望等をお寄せ下さい。(証券アナリストジャーナル編集担当あて)

SAAJ 公益社団法人日本証券アナリスト協会へのご意見・お問い合わせ先ご案内 (E-mail)

◇総務・会員	member@saa.or.jp	◇調査・出版	
◇受講・受験		・ジャーナル編集	journal@saa.or.jp …当誌ご購入、ご投稿、広告掲載など
・CMA、CCMA	education@saa.or.jp	・セミナー・講演会	seminar@saa.or.jp
・CIIA(国際資格試験)	ciia@saa.or.jp	・刊行物	tosho@saa.or.jp
・PB受験手続き	p-pb@saa.or.jp	◇情報事業	
・基礎講座	kiso@saa.or.jp	・IRミーティング	k-kaisai@saa.or.jp
・スクーリング	suryo@saa.or.jp	・IRセミナー	i-kaisai@saa.or.jp
・アナリスト協会へのご意見	jouho@saa.or.jp	◇大阪事務所	s-osaka@saa.or.jp
FAX 03-3666-5843 (会社説明会関係)03-3666-6610		URL	https://www.saa.or.jp/

証券アナリストジャーナル、国際公認投資アナリスト、SAAJ、CMA、CCMA、ACIIAは公益社団法人日本証券アナリスト協会の登録商標です。またCIIAはThe Association of Certified International Investment Analystsの登録商標です。

証券アナリストジャーナル® 2024年8月号 第62巻第8号 2024年8月1日発行

本誌は会員への継続学習・情報提供のために発行しており、発行費用は会費により賄われています。
(本誌掲載記事は無断転載・複製を禁じます)

発行所 公益社団法人 日本証券アナリスト協会 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町2-1

編集人 加藤 康之

発行人 神津 多可思

印刷所 株式会社 太平社 東京都墨田区両国2-4-8